調 3 5 9 - (3) - 3

第359回地震調查委員会資料

〈目 次〉

٠	広帯域地震計を用いたモーメントテンソル解析結果(2021年5月01日-5月31日) ・・・・・	$\cdot \cdot 2$
٠	紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況(2021年5月)	14
٠	四国の深部低周波微動活動状況(2021年5月)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
٠	紀伊半島北部の短期的スロースリップ活動状況(2021年5月)・・・・・・・・・・・・・・・・	16
٠	日向灘およびその周辺域における超低周波地震活動(2021年5月)・・・・・・・・・・・・	17
٠	2021年3月20日,5月1日宮城県沖の地震 観測点補正値による震源再決定・・・・・・	18
٠	三次元地震波速度構造を用いて決定した2021年5月1日宮城県沖の地震周辺の震源分布・・・・	19
٠	2021年5月1日宮城県沖の地震による強震動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
٠	2021年5月1日宮城県沖の地震の震源過程(暫定)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22

令和3年6月9日





防災科研

広帯域地震計を用いたモーメントテンソル解析結果

(2021年05月01日--05月31日)

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

			国立研究開光法人 防火科子权利		
期間	中のイベント数:138				
・千島列島					
27)	千島列島	(05/10 08:33 Mw4.8 H_74km VR83.70/3)	東西圧縮の逆断層		
・北洋	海道地方				
6)	十勝支庁南部	(05/03 08:00 Mw4.0 H_74km VR78.94/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型		
10)	根室半島南東沖	(05/05 04:33 Mw4.5 H_62km VR82.67/3)	北北西一南南東圧縮の逆断層		
11)	釧路沖	(05/05 07:28 Mw4.3 H_29km VR86.63/3)	北西一南東方向に圧縮軸を持つ型		
17)	浦河沖	(05/07 00:15 Mw4.0 H_65km VR90.11/3)	南北方向に圧縮軸を持つ型		
28)	根室半島南東沖	(05/10 09:39 Mw4.2 H_62km VR91.51/3)	北西一南東圧縮の逆断層		
35)	択捉島付近	(05/14 01:43 Mw4.8 H_53km VR83.59/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型		
39)	日高支庁中部	(05/14 20:46 Mw4.6 H_26km VR89.93/3)	東北東一西南西圧縮の逆断層		
<u>46)</u>	釧路沖	(05/16 12:23 Mw5.8 H_11km VR60.91/3)	東西圧縮の逆断層		
47)	釧路沖	(05/16 14:07 Mw4.2 H_8km VR53.66/3)	東西圧縮の逆断層		
49)	釧路沖	(05/16 17:52 Mw4.1 H_11km VR65.98/3)	東西圧縮の逆断層		
52)	オホーツク海南部	(05/17 19:35 Mw4.7 H460km VR56.53/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
57)	釧路沖	(05/18 08:58 Mw4.1 H_11km VR83.65/3)	西北西一東南東圧縮の横ずれ断層		
74)	択捉島付近	(05/21 14:01 Mw4.5 H_50km VR87.92/3)	北西一南東圧縮の逆断層		
11 2)	北海道東方沖	(05/27 16:36 Mw4.2 H_35km VR84.27/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
126)	浦河沖	(05/29 19:10 Mw4.9 H_62km VR86.15/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
128)	国後島付近	(05/30 00:30 Mw4.0 H_47km VR92.24/3)	西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型		
・東‡	比地方				
2)	岩手県内陸南部	(05/01 09:10 Mw4.4 H140km VR93.35/3)	東西伸張の正断層		
3)	宮城県沖	(05/01 10:27 Mw6.7 H_56km VR88.77/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
9)	福島県沖	(05/05 03:10 Mw4.8 H_32km VR88.87/3)	南北方向に圧縮軸を持つ型		
13)	三陸沖	(05/05 16:42 Mw4.3 H_17km VR88.98/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
22)	三陸沖	(05/08 14:38 Mw4.1 H_14km VR88.62/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
30)	青森県東方沖	(05/11 00:47 Mw4.0 H_53km VR78.56/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
32)	岩手県沖	(05/12 08:30 Mw4.1 H_44km VR95.29/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
<u>38</u>)	福島県沖	(05/14 08:58 Mw6.0 H_44km VR85.05/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
48)	福島県沖	(05/16 15:41 Mw4.3 H_47km VR90.61/3)	北東一南西圧縮の逆断層		
65)	福島県沖	(05/19 20:54 Mw4.1 H_44km VR89.97/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
68)	岩手県沖	(05/20 05:27 Mw4.1 H_47km VR94.10/3)	西北西一東南東圧縮の逆断層		
72)	福島県会津地方	(05/21 07:16 Mw4.0 H_11km VR92.68/3)	東西圧縮の横ずれ断層		

82)秋田県沖 106) 青森県東方沖

116) 津軽海峡

·関東·中部地方 25) 茨城県沖

(05/09 01:57 Mw4.1 H_29km VR93.89/3	別北西一南東伸張の正断層
-------------------------------------	--------------

(05/24 01:27 Mw4.1 H170km VR90.77/3) 北東一南西伸張の正断層

(05/27 06:04 Mw4.7 H_35km VR83.88/3) 西北西一東南東圧縮の横ずれ断層

(05/28 10:05 Mw4.1 H150km VR86.63/3) 西北西一東南東方向に伸長軸を持つ型

33)	八丈島東方沖	(05/12 12:46 Mw4.9 H_5km VR84.81/3) 東西圧縮の逆断層	
43)	茨城県沖	(05/15 20:03 Mw4.4 H_17km VR83.73/3) 西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型	
83)	茨城県南部	(05/24 04:09 Mw4.5 H_62km VR91.30/3) 東西圧縮の逆断層	
101)	八丈島東方沖	(05/25 23:22 Mw4.0 H_5km VR76.66/3) 東西圧縮の逆断層	
119)	茨城県沖	(05/29 08:21 Mw5.2 H_23km VR87.11/3) 西北西一東南東圧縮の逆断層	
121)	茨城県沖	(05/29 09:04 Mw4.8 H_23km VR86.97/3) 西北西一東南東圧縮の逆断層	
122)	茨城県沖	(05/29 09:42 Mw4.0 H_20km VR87.91/3) 西北西一東南東圧縮の逆断層	
<u>123)</u>	茨城県沖	<u>(05/29 10:02 Mw5.5 H_20km VR88.04/3) 西北西一東南東圧縮の逆断層</u>	
•小 <u>待</u>	注原地方		
4)	父島近海	(05/02 15:45 Mw4.0 H_56km VR60.74/3) 北北東一南南西伸張の正断層	
21)	八丈島近海	(05/08 13:19 Mw4.8 H_80km VR74.81/3) 西北西一東南東圧縮の逆断層	
24)	八丈島近海	(05/08 21:07 Mw4.3 H_77km VR88.85/3) 北西一南東圧縮の逆断層	
50)	父島近海	(05/16 23:36 Mw4.6 H_5km VR69.25/3) 東北東一西南西圧縮の逆断層	
51)	父島近海	(05/17 09:07 Mw4.9 H_5km VR74.32/3) 東北東一西南西圧縮の逆断層	
54)	父島近海	(05/18 00:36 Mw4.5 H_5km VR64.37/3) 東北東一西南西圧縮の逆断層	
56)	父島近海	(05/18 06:29 Mw4.5 H_62km VR73.83/3) 北東一南西圧縮の逆断層	
58)	鳥島近海	(05/18 14:23 Mw4.8 H440km VR71.73/3) 西北西一東南東方向に圧縮軸を持つ型	
66)	父島近海	(05/19 23:19 Mw4.6 H_5km VR77.71/3) 東西圧縮の逆断層	
77)	父島近海	(05/21 21:58 Mw4.9 H_5km VR60.44/3) 東北東一西南西圧縮の逆断層	
84)	八丈島近海	(05/24 12:52 Mw4.3 H_5km VR85.86/3) 北北東一南南西伸張の正断層	
85)	八丈島近海	(05/24 12:59 Mw4.0 H_5km VR82.82/3) 北東一南西方向に伸長軸を持つ型	
86)	八丈島近海	(05/24 14:15 Mw4.2 H_5km VR82.21/3) 北東一南西伸張の正断層	
98)	八丈島近海	(05/25 19:46 Mw4.1 H_5km VR80.55/3) 東北東一西南西伸張の正断層	
99)	八丈島近海	(05/25 19:51 Mw4.0 H_5km VR76.96/3) 東北東一西南西方向に伸長軸を持つ型	
<u>131)</u>	鳥島近海	(05/30 22:33 Mw5.4 H560km VR76.01/3) 東西方向に圧縮軸を持つ型	
135)	鳥島近海	(05/31 04:48 Mw4.7 H_92km VR84.91/3) 東西圧縮の逆断層	
・東海	再道沖		
28)	東海道沖	(05/10 20:10 Mw4.0 H380km VR71.59/3) 東西方向に圧縮軸を持つ型	
・近畿	卷地方		
1)	熊野灘	(05/01 02:45 Mw4.5 H400km VR94.92/3) 東北東一西南西方向に圧縮軸を持つ型	
104)	和歌山県北部	(05/26 08:57 Mw4.0 H_47km VR80.97/3) 北東一南西方向に伸長軸を持つ型	
・九小	N地方		
14)	熊本県熊本地方	(05/06 09:16 Mw4.0 H_11km VR91.38/3) 南北伸張の正断層	
78)	奄美大島近海	(05/22 23:53 Mw4.1 H_14km VR77.28/3) 北北西一南南東方向に伸長軸を持つ型	
・沖縄地方			
7)	東シナ海	(05/03 14:07 Mw5.5 H175km VR91.92/3) 北西一南東方向に圧縮軸を持つ型	
19)	台湾付近	(05/08 06:24 Mw4.6 H_5km VR81.90/2) 北北東一南南西方向に伸長軸を持つ型	
20)	台湾付近	(05/08 10:04 Mw4.3 H_5km VR66.52/2) 南北方向に伸長軸を持つ型	
53)	与那国島近海	(05/17 20:01 Mw4.4 H_5km VR92.03/2) 北東一南西伸張の正断層	
89)	沖縄本島近海	(05/24 23:41 Mw4.6 H_35km VR84.53/3) 北北西一南南東方向に圧縮軸を持つ型	
91)	与那国島近海	(05/25 05:56 Mw4.8 H_5km VR90.00/3) 北北西一南南東伸張の正断層	

92)	与那国島近海	(05/25 11:08 Mw4.6 H_5km VR93.19/2) 北北西一南南東伸張の正断層
93)	与那国島近海	(05/25 13:28 Mw4.7 H_5km VR92.96/2) 北北西一南南東伸張の正断層
94)	台湾付近	(05/25 13:51 Mw4.0 H_5km VR67.19/2) 北西一南東伸張の正断層
96)	台湾付近	(05/25 14:35 Mw4.1 H_5km VR86.38/2) 北北西一南南東方向に伸長軸を持つ型
97)	宮古島近海	(05/25 16:52 Mw4.1 H_38km VR83.95/3) 北北東一南南西方向に伸長軸を持つ型
100)	沖縄本島近海	(05/25 20:10 Mw4.1 H_5km VR87.70/3) 北東一南西方向に伸長軸を持つ型
102)	与那国島近海	(05/26 00:42 Mw4.8 H_5km VR91.57/3) 北北西一南南東伸張の正断層
103)	台湾付近	(05/26 01:47 Mw4.5 H_20km VR63.72/3) 北北西一南南東方向に圧縮軸を持つ型
105)	与那国島近海	(05/27 00:06 Mw4.5 H_5km VR91.67/2) 北北西一南南東伸張の正断層
107)	与那国島近海	(05/27 06:21 Mw4.9 H_5km VR93.16/2) 北北西一南南東伸張の正断層
108)	与那国島近海	(05/27 08:54 Mw4.7 H_5km VR59.66/2) 南北伸張の正断層
109)	与那国島近海	(05/27 09:00 Mw4.8 H_5km VR77.02/3) 南北伸張の正断層
110)	与那国島近海	(05/27 12:06 Mw4.8 H_5km VR72.18/3) 南北伸張の正断層
111)	与那国島近海	(05/27 13:14 Mw4.4 H_5km VR90.66/2) 北北西一南南東伸張の正断層
115)	与那国島近海	(05/28 01:18 Mw4.9 H_5km VR93.02/2) 北北西一南南東伸張の正断層
117)	台湾付近	(05/28 16:07 Mw4.1 H_5km VR90.94/2) 北北西一南南東伸張の正断層
124)	台湾付近	(05/29 15:20 Mw4.6 H_50km VR69.10/3) 北西一南東圧縮の逆断層
125)	与那国島近海	(05/29 18:16 Mw4.4 H_5km VR93.18/2) 北北西一南南東伸張の正断層
127)	台湾付近	(05/29 23:32 Mw4.3 H_5km VR95.09/2) 北北西一南南東伸張の正断層
129)	与那国島近海	(05/30 02:18 Mw4.6 H_5km VR88.13/3) 北北西一南南東伸張の正断層
132)	与那国島近海	(05/30 23:58 Mw4.7 H_5km VR86.03/3) 南北伸張の正断層
133)	与那国島近海	(05/31 00:07 Mw4.5 H_5km VR79.93/3) 北北西一南南東伸張の正断層
136)	与那国島近海	(05/31 05:35 Mw4.6 H_5km VR80.62/3) 南北伸張の正断層
137)	台湾付近	(05/31 15:03 Mw4.2 H_5km VR91.27/2) 南北伸張の正断層
138)	台湾付近	(05/31 15:37 Mw4.1 H_65km VR56.81/2) 北西一南東方向に圧縮軸を持つ型

*Mw4.0 以上をリストアップ. **下線部は Mw5.0 以上を示す.

"VR"欄の"/"の後の数は解析に使用した観測点数を示す. *断層タイプの分類は Frohlich [1992]による. 謝辞 地形データは海上保安庁のものを使用させて頂きました. 記して感謝いたします



Hokkaido May 01,2021-May 31,2021(JST)



69. 05/20 20:16 Mw3.5 H_11km VR70.8

6

35. 05/14 01:43 Mw4.8 H_53km VR83.6

134. 05/31 04:19 Mw3.9 H_14km VR74.2

Tohoku May 01,2021–May 15,2021(JST)



Tohoku May 16,2021–May 31,2021(JST)



Kanto–Chubu May 01,2021–May 15,2021(JST)



Kanto-Chubu

May 16,2021-May 31,2021(JST)



Kinki-Chugoku-Shikoku

May 01,2021-May 31,2021(JST)



Kyushu May 01,2021–May 31,2021(JST)



14. 05/06 09:16 Mw4.0 H_11km VR91.4 15. 05/06 13:32 Mw3.9 H_44km VR90.4 18. 05/07 07:11 Mw3.8 H_44km VR74.3 31. 05/11 15:08 Mw3.3 H_11km VR78.7 36. 05/14 06:38 Mw3.5 H_29km VR81.6 37. 05/14 07:02 Mw3.8 H_23km VR72.5 78. 05/22 23:53 Mw4.1 H_14km VR77.3 104. 05/26 08:57 Mw4.0 H_47km VR81.0

Okinawa May 01,2021–May 31,2021(JST)



紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況 🚺 防災科研 (2021年5月) ●4月27日~5月4日頃に紀伊半島中部において、活発な微動活動. ●4月30日~5月4日頃に東海地方において、やや活発な微動活動。 ●5月9~16日頃に紀伊半島北部から中部において、活発な微動活動. 2003 | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 300 Distance [km] 200 100 1 4 7101 4 図1. 紀伊半島・東海地域に 2021/05 2021/04 2021/06 おける 2003 年1月~2021 年6 \$9°° 300 月3日までの深部低周波微動 の時空間分布 (上図).赤丸は 🍊 200 エンベロープ相関・振幅ハイ

ブリッド法 (Maeda and Obara, **L** 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010) によって 1 時間毎に自動処理された微動

100 11 21 11 21

分布の重心である. 青菱形は周期 20 秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である. 黄緑色の太線はこれまで に検出された短期的スロースリップイベント (SSE)を示す. 下図は 2021 年 5 月を中心とした期間の拡大図である. 4月27日~5月4日頃に三重・奈良県境付近から奈良県南部において活発な微動活動がみられた.この活動は三重・ 奈良県境付近で発生し、南西方向への活動域の移動がみられた.4月30日~5月4日頃には、愛知県西部から中部 においてやや活発な活動がみられた.この活動は愛知県西部で開始し、東西両方向に活動域の拡大がややみられた. 5月9~16日頃には三重県北部から中部において活発な微動活動がみられ,南西方向への活動域の移動がみられた. この活動に際し傾斜変動から、短期的 SSE の断層モデルも推定されている.5月22~25日頃には長野県南部にお いて小規模な活動がみられた.4月30日~5月1日頃には和歌山県中部において、5月7~8日頃には三重県北部 において、5月9~10日頃および5月26~27日頃には長野県南部において、それぞれごく小規模な活動がみられた.



防災科学技術研究所資料



図1.四国における2003年1 月~2021年6月3日までの 深部低周波微動の時空間分布 (上図).赤丸はエンベロープ 相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009)およ びクラスタ処理 (Obara et al., 2010)によって1時間毎に自 動処理された微動分布の重心 である.青菱形は周期20秒



に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である. 黄緑色太線は,これまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す. 下図は 2021 年 5 月を中心とした期間の拡大図である. 5 月 20 日~6 月 2 日頃に愛媛県東部から徳島県中部において,やや活発な活動がみられた. この活動は愛媛県東部での開始後,5 月 31 日頃まで東方向への活動域の移動がみられ,その後 6 月 1~2 日頃に香川県付近において活動がみられた.4 月 29 日~5 月 1 日頃には愛媛県中部において,小規模な活動がみられた.5 月 8~9 日頃には愛媛・香川・徳島県境付近において,5 月 11~12 日頃には香川・徳島県境付近において,ごく小規模な活動がみられた.5 月 22 日 3:04 頃(日本時間)に中国青海省で発生した地震 (Mw7.3, USGS)の後には,クラスタリング処理には含まれないものの,四国西部で微動活動が一時的にみられた.



防災科学技術研究所資料

紀伊半島北部の短期的スロースリップ活動状況(2021年5月)

於災科研 MQWLAS



気象庁の WEB ページで公開されている気象データを使用させて頂きました.記して感謝いたします.

日1.2021年4月21日で5月51日の頃和時秋州、上外向への変化が北下来十が りの傾斜変動を表し, BAYTAP-G により潮汐・気圧応答成分を除去した.5月9 日~15日の傾斜変化ベクトルを図2に示す.紀伊半島北部~愛知県での微動活動 度・気象庁津観測点の気圧・雨量をあわせて示す.

日向灘およびその周辺域における超低周波地震活動(2021年5月) 👬 防災料研 💆

●波形相関解析 [Asano et al. (2015)] によって既知の地震・超低周波地震の類似イベントを検出 ● 5月下旬より日向灘およびその周辺域において超低周波地震活動



第1図.2021年1月1日から2021年6月4日までの期間内に波形 相関解析 [Asano et al. (2015)] によって検出された超低周 波イベントの震央分布.検出イベントを防災科研 Hi-net の手動 または自動験測震源と照合して通常の地震を除去した後に, それ以外を超低周波イベントとして桃色(2021年4月30日以 前),および赤色(5月1日以降)の点でそれぞれ示す.

第2図.第1図と同じ期間内に検出された超低周波イベントの時空間分布.超低周波イベントを赤色の 点で示す.(a)および(b)に緯度分布の,(c)および(d)に経度分布の時間変化をそれぞれ示す.また, (a)および(c)に2021年1月1日以降,(b)および(d)には5月1日以降の分布をそれぞれ示す.

防災科学技術研究所資料

2021年3月20日,5月1日宮城県沖の地震 観測点補正値による震源再決定 ऑ 防災科研 ▶ SWLAS



の期間について、5月1日の地震(M6.8)以降の地震を赤星印で、それより前の3月20日の地震 (*M* 6.9) までを黒星印で、さらにそれより前の地震を灰色アウトラインの丸印でそれぞれ示す。 シンボルの色(除く*M*6.8および*M*6.9の地震)は地震の深さを表す. Yamanaka and Kikuchi (2004) による 1978 年宮城県沖地震のすべり分布(コンター間隔 0.5 m)および山中(2005)による 2005年 8月16日の宮城県沖の地震のすべり分布(コンター間隔 0.3 m)を黒実線で、海野・他(2007)に よる1930年代の地震の余震域を黒破線で併せて示す.

地震の深さ分布を鉛直断面図で示す。シンボルは第1図に同じ、

謝辞

本解析には、気象庁、東北大学、東京大学、および地震予知総合研究振興会の記録 も使用させていただいた.

防災科学技術研究所資料



謝辞:本解析には、気象庁、東北大学、東京大学、地震予知総合研究振興会のデータも使用させて頂きました。 防災科学技術研究所資料



2021年5月1日宮城県沖の地震による強震動

防災科学技術研究所 🕺 防災科研

最大加速度上位10観測点

震度の時間変化

	観測点名	最大加速度	計測震度
1	K-NET歌津(MYG002)	560gal	4.7
2	KiK-net南三陸(MYGH13)	523gal	5.4
3	K-NET北上(MYG008)	485gal	4.7
4	K-NET牡鹿(MYG011)	440gal	4.5
5	KiK-net河北(MYGH11)	372gal	4.7
6	KiK-net藤沢(IWTH05)	359gal	4.6
7	K-NET大東(IWT009)	355gal	4.7
8	K-NET北上(IWT012)	346gal	5.1
9	K-NET東和(MYG003)	331gal	4.6
10	KiK-net玉山(IWTH02)	321gal	4.7

計測震度は気象庁告示に基づきトリガ波形全体より計算



※功刀・他(2013)による

2021年5月1日宮城県沖の地震の震源過程(暫定)

防災科学技術研究所 🚺 防災科研

EW

1.04

IWTH21

IWTH23

[cm/s]

UD

0.47

- 2021年5月1日10時27分頃に宮城県沖で発生した地震(Mj 6.8; 気象庁)について、強震波形記録を用いた震源インバー ジョン解析を行った。
- 記録:K-NET・KiK-netの16観測点における速度波形三成分のS波部分(0.05-0.5 Hz)
- 解析手法:マルチタイムウィンドウ線形波形インバージョン

(小断層2 km×2 km、0.8秒幅のタイムウィンドウを0.4秒ずらして5個並べる)

- 断層面設定:走向185° ・傾斜24°(F-net)、大きさ32 km × 20 km、破壊開始点は気象庁震源位置(深さ51.42 km) * ここで設定した断層面は解析の都合上仮定したものであり、必ずしも実際の断層面と一致するわけではないことに留意
- 推定結果: M₀=1.2×10¹⁹ Nm(M_w 6.7)、最大すべり量2.0m 破壊開始点付近において大きなすべりが推定されており、

この領域での破壊は主に破壊開始から2秒間に生じていた。 その後、断層破壊は北に進展した。



2021年5月1日宮城県沖の地震の震源過程(暫定)

防災科学技術研究所 🕺 防災科研



図4: 2021年5月1日宮城県沖の地震のすべり分布の地表投影をカラーで、黒星は破壊開始点を示す。また防災科研が推定した2021年3月20日宮城県沖の 地震のすべり分布(緑線、コンター間隔は0.2m)と破壊開始点(緑星)も示す。黒丸は2021年5月1日宮城県沖の地震から1週間の間に発生した地震を、 灰色丸は2021年3月20日宮城県沖の地震と2021年5月1日宮城県沖の地震の間に発生した地震を示す。(a)にはYamanaka and Kikuchi(2004)による1978年宮城 県沖地震のすべり分布(青線、コンター間隔は0.5m)と山中(2005)による2005年8月16日の宮城県沖の地震のすべり分布(赤線、コンター間隔は0.3m) を示す。(b)にはWu et al. (2008)による1978年宮城県沖地震のすべり分布(青線、コンター間隔は0.5m)と2005年8月16日の宮城県沖の地震のすべり分布 (赤線、コンター間隔は0.5m)を示す。



図5:破壊の時間進展過程。2秒ごとのすべり分布を地表投影。

2021年5月1日宮城県沖の地震の震源過程(暫定)

防災科学技術研究所 🕺 💆 🕅 🕅 🕅

